

スミサンスイシリーズの目詰まり防止!!

チューブの入口で目詰まりを防ぎます。特許出願中

チューブフィルター

M

ST

R

MA20

チューブの種類に合わせて4タイプを揃えました。

スミサンスイM用(白色糸)・スミチューブ用(青色糸)
ワンタッチニップル20対応

ワンタッチニップル25対応

スミサンスイR用(赤色糸)・ミストエース20用(黄色糸)
スクリューニップル対応

スクリューニップル20対応



- ①目開き100メッシュ相当で細かいゴミも確実に捕集します!
- ②スミサンスイ専用継手(ワンタッチニップル等)とのセット使用で簡単に脱着ができます。
- ③専用の誘引ひもで、簡単に裏返して内部を掃除できます。
- ④裏返して掃除後は、元に戻さずそのまま使用できます。(リバーシブル仕様)

配管内ゴミも取れます!!



▲元フィルター(ディスクF)あり

こんなにゴミが取れます!!



▲元フィルターなしでの使用

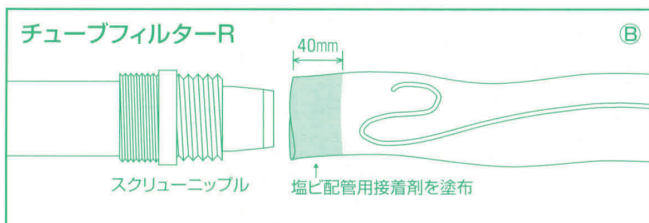
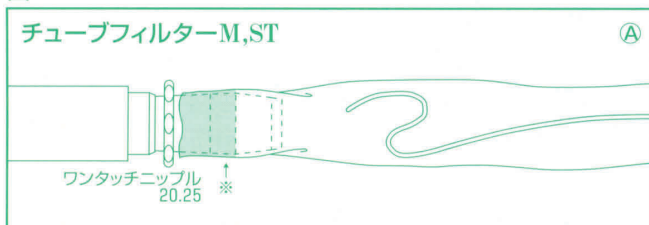
チューブフィルターの使用方法

チューブフィルターの使用方法 (特願2002-344519)

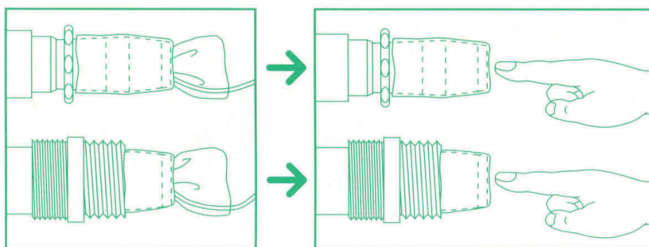
住化農業資材製継手とセットでご利用ください。

チューブフィルターM,ST(図上)、チューブフィルターR(図下)

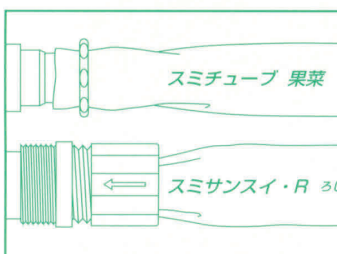
図 1



チューブフィルターRご利用の際には、事前に水漏れ防止のため、必ず入口部(幅40mm前後)に外側から塩ビ配管用接着剤を塗布して皮膜を形成してください。なお、接着剤が完全に乾いて皮膜が形成されていることを確認後使用してください。



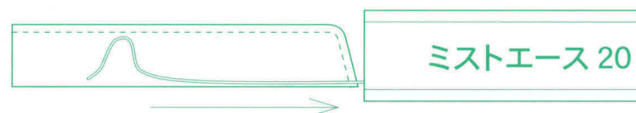
チューブフィルターを、ニップル内に指などで押し込んでください。誘引紐はあらかじめチューブフィルター内に押し込んでください。(図右)



チューブを接続して取り付け完了です。チューブフィルターM,STご利用の際、若干の水漏れが見られることがあります。水漏れが気になる方は、チューブフィルターR同様に塩ビ配管用接着剤で皮膜の形成を行って使用してください。(図1-A※部分)

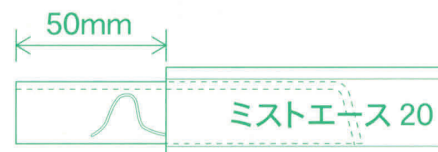
チューブフィルターMA20

手順 1



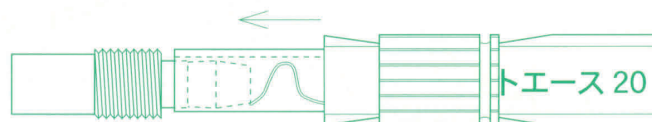
①チューブフィルターを、あらかじめチューブ内に挿入します。

手順 2



②50mm程外に出した状態にしてください。

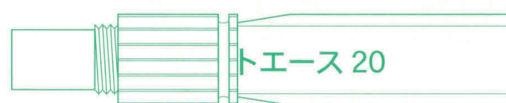
手順 3



③チューブフィルターとニップルを接続してください。

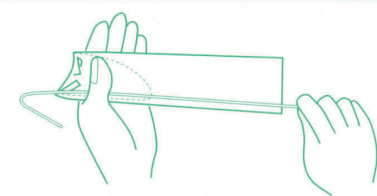
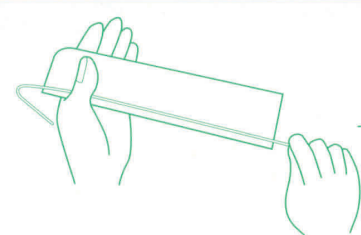
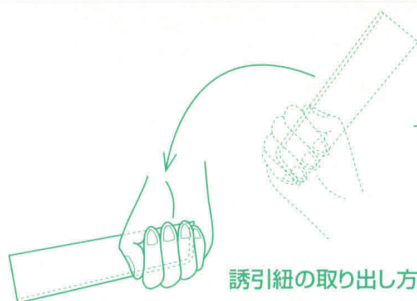
④次に、ミストエースチューブ本体をニップルに接続してください。

手順 4



⑤チューブを接続して完了です。

チューブフィルターのメンテナンス



チューブフィルター先端を、フィルター本体内に引き込みます。完全に裏返るまで、誘引紐を引いてください。裏返した状態で、水道水などでごみを洗い流します。